

令和6年度 放送部の指導方針等について

令和6年 4月5日

1 指導体制

顧問教諭氏名	
主顧問	田島 武人
副顧問	奥田 和広

2 年間目標

- (1) 学校行事において司会進行などの役割を果たし、円滑に行事を進める。
- (2) 学校行事において他の部活動のサポートを行う。
- (3) NHK 杯や高文連主催の大会などに参加し、他校の取り組みを学ぶ。

3 指導方針

- (1) 学校の諸活動において貢献しようという意識を涵養する。
- (2) 社会生活上、必要な礼儀・マナーを身に付けさせる。
- (3) 自らの言動を意識させ、他者の存在を念頭に置いた言動ができるように指導する。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
 - ・生徒の状況を踏まえたうえで、寄り添った指導を行う。
 - ・体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料(DVD)を活用して、顧問、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
 - ・勝手なルールを作らせない。
 - ・決め事は顧問立ち会いの下で行う。
 - ・部員同士での話し合いなどは必ず顧問の許可の下で行う。また、その内容については必ず報告させる。
- (3) 事故防止・安全配慮
 - ・放送室の使用時は必ず教員が立ち会う。
 - ・放送機器の使用に関しては必ず教員とともに状態を確認し、安全面に配慮する。

5 活動の手順

- ・集合は放送室で行う。
- ・点呼をとる。
- ・その日の活動内容の確認をする。
- ・原稿読みの練習などを行う。
- ・活動後は放送室の環境整備を行い、点呼をとって終了する。